

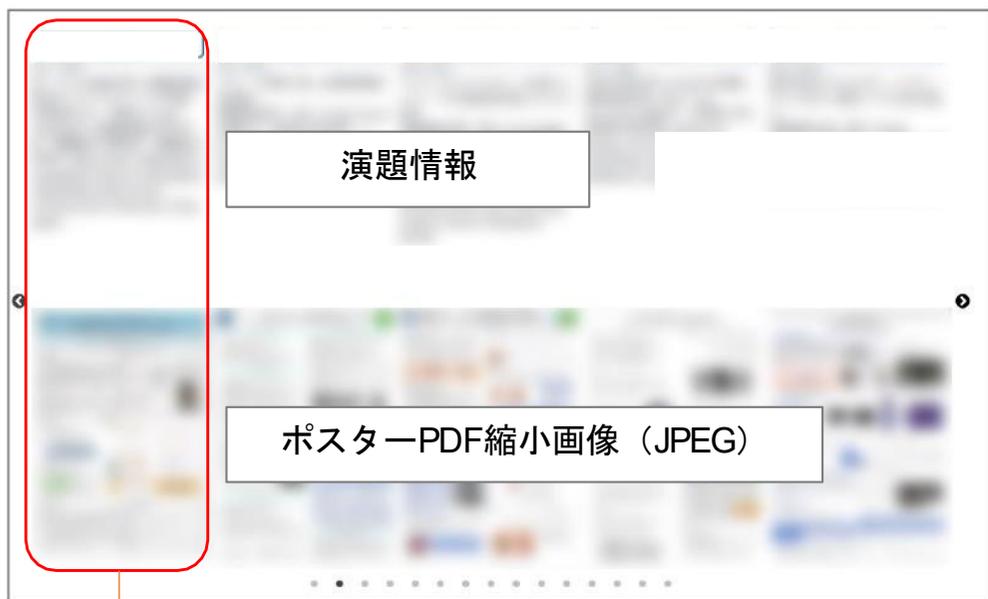
ポスター発表データ作成方法

発表者は以下2点の講演データをご用意ください。

1. ポスターPDF
2. ポスターPDF縮小画像（JPEG）

（ポスターの一覧表示に使用します。）

視聴サイト ポスター発表ページ（イメージ）



1 演題

一般演題（ポスター発表）はセッションごとにポスターの縮小画面（JPEG）を表示し、縮小画像をクリックすると元のサイズのPDFファイルが開く仕組みになっています。

1. ポスターPDF作成方法



- オンライン開催では、縦長のポスター形状で掲載します。
PowerPoint などのソフトウェアで、A0サイズ（幅 84.1cm x 高さ 118.9cm）の1枚のスライドを作成してください。

※スライドサイズの変更方法

1. ツールバーリボンの [デザイン] タブを選択します。
2. ツールバーの右端付近にある [スライドのサイズ] スライドのサイズアイコン 選択します。
3. [ユーザー設定のスライドのサイズ] を選択し「幅 84.1cm」「高さ 118.9cm」に設定してください。

- ポスターの上部に、演題名、著者名、所属を記載してください。
- 登録が必要なデータはPDF形式なので、作成するソフトウェアはPowerPointでなくても構いません。

2. ポスターPDF作成方法

※本マニュアル（3）～（4）は、Office365（Windows版）を使用して作成しております。

（発表内容PDFの作成方法）

ポスターPDFの作成方法は、下記のような方法がありますが、どのような方法で作成しても構いません。

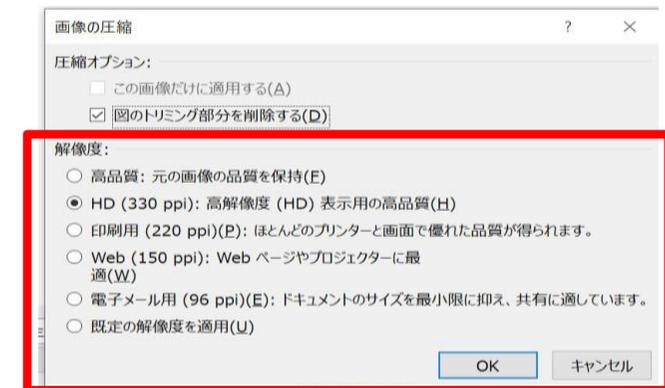
- ① 「幅 84.1cm x 高さ 118.9cm サイズ」のスライドに直接発表内容を作成し、PDFに書き出す。
- ② 一定サイズ（A4サイズなど）のパーツを複数枚作成し、画像（JPEGなど）に変換したものを「幅 84.1cm x 高さ 118.9cmサイズ」のスライドに貼りつけ、1枚のPDFに書き出す。

（ポスターPDFの推奨データ容量）

閲覧時にすぐポスターPDFを表示させるため、なるべく少ないデータ容量になるように心がけてください。

推奨データ容量は、5MB以内です。

※5MBを超えてしまう場合には、PDF変換時に解像度を調整するなどしてください。



※Adobeソフトをお持ちでない場合にもPowerPointで作成したファイルをPDFに変換することが可能です。

[PowerPoint プレゼンテーションを PDF ファイルで保存する方法](#)

3. ポスター-PDF縮小画像（JPEG）作成方法

視聴サイトポスター発表ページ（P.1）において、ポスターを一覧表示するために使用します。
参加者が縮小画像をクリックすると、ポスター-PDFが開くようになっています。

Windows版 PowerPointの場合

[名前を付けて保存] を選択して、JPEGファイル交換形式で保存してください。



Macintosh版 PowerPointの場合

[エクスポート] を選択して、ファイル形式：JPEG で保存してください。



4. ポスター発表データ登録

発表データ登録は [こちら](#) から （推奨ブラウザはGoogle Chrome となります）

※データ提出期間:2022年6月1日（火）正午～6月15日（水）正午迄

データのアップロードには各発表者専用のID/パスワードが必要です。登録開始前にメールにてご案内いたします。